



Symptoms like these that last more than two weeks might be tuberculosis.

2週間以上続く症状、結核かも?

cough, sputum

咳・痰
倦怠感

fatigue

fever

発熱

weight loss

体重減少



©2014 大阪府もずやん

Information
about tuberculosis

結核の情報



結核に関するご相談は保険所へ

泉佐野保険所 ☎ 072-462-7703



About **10,000 people** get tuberculosis in Japan every year.

日本でも
毎年**約1万人**が
結核を発病

Tuberculosis isn't a disease of the past.



結核は **昔の病気ではありません**

Information
about tuberculosis

結核の情報



結核に関するご相談は保険所へ

泉佐野保険所 ☎ 072-462-7703



症状が続くときは受診を

If your symptoms continue, please see a doctor.

2週間以上続く咳・微熱・だるさには要注意です

Be careful if your cough, fever, or fatigue lasts more than two weeks.



年1回の胸部レントゲン検査を

Let's get a chest X-ray once a year.

定期的な検査を受け、自分と大切な人を守りましょう

To protect yourself and your loved ones,
make sure to get regular health checkups.

Information
about tuberculosis

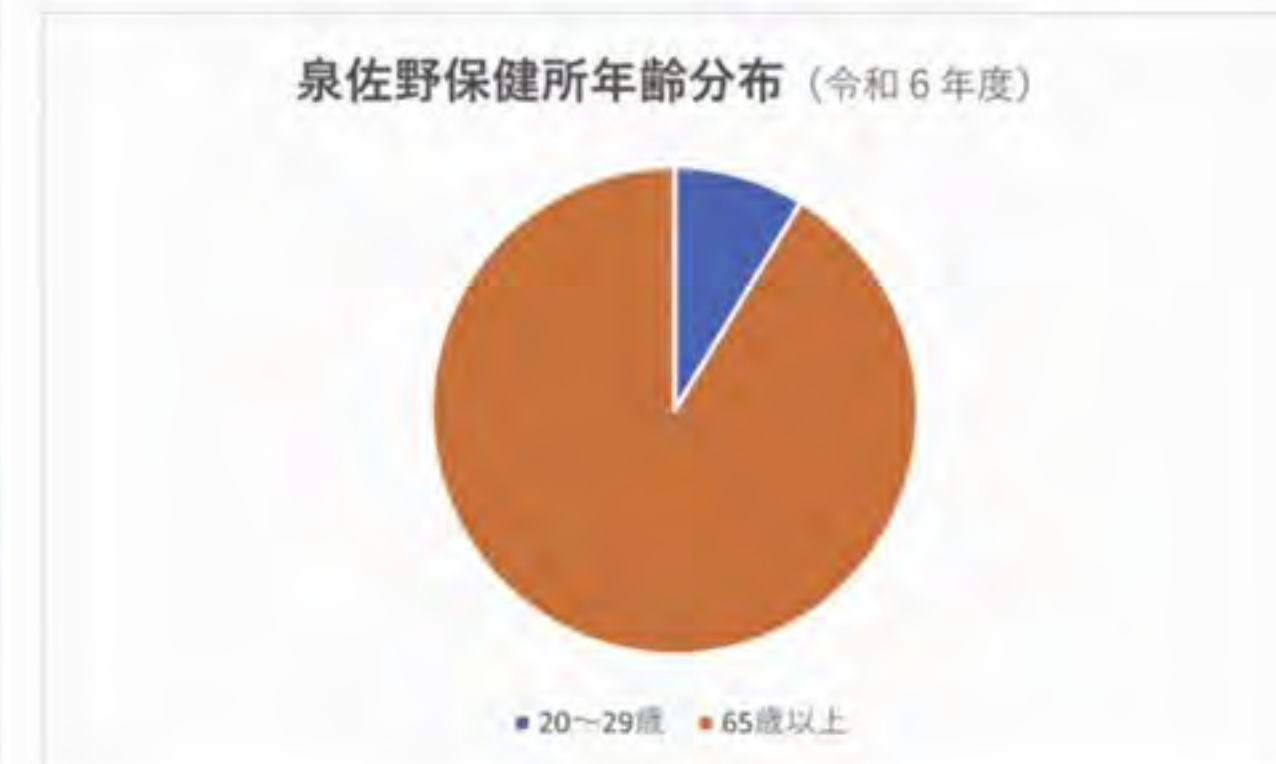
結核の情報



結核に関するご相談は保険所へ

泉佐野保険所 ☎ 072-462-7703

結核は過去の病気じゃないの？



大阪府の新規結核登録者数は**1,145人**（令和5年）!!

大阪府は全国で結核罹患率（人口10万対の結核患者数）が**ワースト1位**の地域です。

令和6年泉佐野保健所管内（泉佐野市・泉南市・熊取町・田尻町・阪南市・岬町）では、結核患者の約**9割**が**65歳**以上の高齢者です。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o100200/izumisanohoken/tiikihoken/kekakunituite.html>

長引く咳は”風邪”…”結核”かも!!

結核を早期に発見し、早期に治療を開始することで、今まで通り生活を送りながら治療することができるとともに、自分自身や周りの人々を感染から守ることができます。

次のような症状が続くときには、「結核かも!？」

(結核は胸部エックス線検査やたんの検査でわかります。)

- せきが2週間以上続いている
- たんが出る
- 食欲が低下している
- 体重が減る
- 微熱

高齢者の場合は、特徴的な症状が出ないことがありますので、年に1回から2回の胸部エックス線検査を受けることが大切です。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o100200/izumisanohoken/tiikihoken/kekkakunituite.html>

結核ってどうやって感染するの？

空気感染

結核の感染は、発病した人の咳やくしゃみとともに飛び散って、空気中を漂っている結核菌を吸い込むことで起こります。

結核菌は空気中を浮遊して移動するため、同じ部屋の中では、たとえ離れていても感染させる力があります。

結核菌は、室内の空気がよどんでいるほど、それを吸い込む危険性が高まります。

感染すると必ず発症するの？

感染

結核菌が肺に入り込み、
身体の中にすみつくこと。
ほかの人へ移さない状態

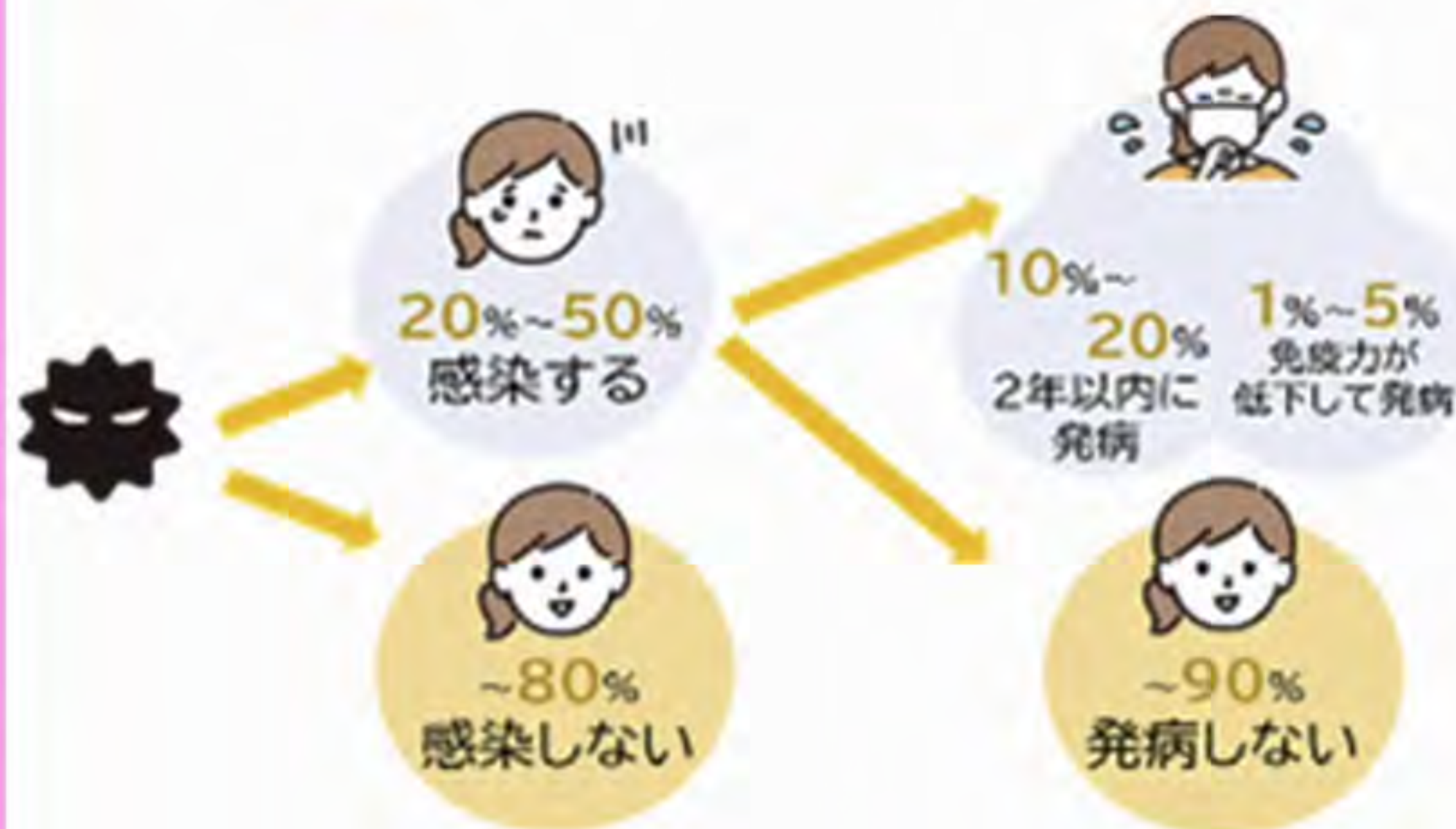
≠

発病

結核菌により肺に異常が生じている
または症状が出現している状態
適切な服薬で治る

結核に「感染」しても、必ず「発病」するわけではありません。

規則正しい生活による免疫の向上で発病を抑え込むことができ、生涯を通じ感染した人が発病する割合は10～20%と言われています。



すぐに発病する(初期感染発病)：

感染後数カ月から2年くらいで発病します。大量に菌を吸い込んだときや感染した人の抵抗力が弱いときにみられ、子どもや若い人に起こります。

すぐに発病しない(既感染発病)：

感染後数年以上経って、免疫力が落ちたときに発病します。結核菌が体のどこかで眠っていて、何十年もして加齢や病気による免疫力の低下などの理由で目を覚まし再び活動を始めると、高齢者に多くみられます。

結核と診断されたら

結核は規則正しい服薬で治る病気！

医師の指示を守って、治療終了まできちんと薬を飲み続けることが最も重要です。

薬の服用は最短で6カ月ですが、個人の病状により長くなることがあります。

飲んだり、飲まなかったり不規則な治療をすることで、薬が効かない結核菌（耐性結核菌）ができる危険性があります。

最後まで薬を飲み続けられるよう、保健所も服薬支援を行っています！

健診を受けましょう！

結核は早期発見・早期治療をすれば、今まで通りの生活続けることができる病気です。

1回/年に胸部エックス線検査を受ける習慣をつけましょう。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o100200/izumisanohoken/tiikihoken/kekkakunituite.html>

知ってほしい結核のこと

☆母国を離れ、言語や生活環境が異なるためストレスを感じることもあると思います。ストレスをためると免疫力の低下につながります。免疫力が低下することで結核の発病リスクが高くなります。無理をせず、体調不良を感じた時には監理団体や研修センターの職員へ気軽に相談しましょう。

外国生まれの結核患者の状況



✓ アジアに多い

東南アジアは結核患者数が人口10万に当たり100～300人の**高蔓延国**です。

✓ 若者に多い

外国人新規結核登録患者のうち、約**50%**が**20～29歳**であり、若い年代に多い！

✓ 入国後数年以内の発症が多い

20代以下の若年層では、半数以上が入国後**5年**以内に発病しています！

➡ 入国後は定期的に健康診断を受けましょう！
早期発見・早期治療を行うことで、日本で仕事を続けることができます。

☆早期発見・早期受診が重要です。
☆周囲の人に感染を広げる可能性がない場合には、内服しながら仕事や学校に行くことができます！
☆結核と診断されたときは保健所もサポートします！

結核とは…

感染

結核菌が肺に入り込み、
身体の中にすみつくこと。
ほかの人へ移さない状態

≠

発病

結核菌により
肺に異常が生じている
または症状が出現している状態
適切な服薬で治る

【主な症状】



咳・痰



微熱
倦怠感



食欲不振

【その他の症状】 近頃、寝汗をかいている、体重が減ってきた等

◎上記のように初期症状はかぜと似ており、症状が長く続くのが特徴です。

このような症状が**2週間**以上続いた場合には、所属団体等へ相談しましょう。

治療について

💡 結核は薬を飲めば治る病気です！

◎結核を発病していると診断されたら、複数の薬を**6～9ヶ月間**、毎日内服します。

※病状や経過によって長くなることもあります

◎治療終了まで薬を毎日飲み続けることが大切です。

制度について

◎結核の治療費用については、感染症法により国・自治体からの治療費補助があります。

◎日本語での説明が難しいとき等、必要時通訳を導入することができます。

予防について

(1)適度な運動 (2)十分な睡眠 (3)バランスの良い食事 (4)タバコを吸わない
(5)職場の健康診断(胸部X線検査を含む)を受けましょう。



引用：結核予防会

大阪府泉佐野保健所作成